

市では毎年2回に分けて、市の財政がどのように運営されているのかを公表しています。
今回は、平成23年度上半期（平成23年4月1日～平成23年9月30日）の予算の執行状況などをお知らせします。

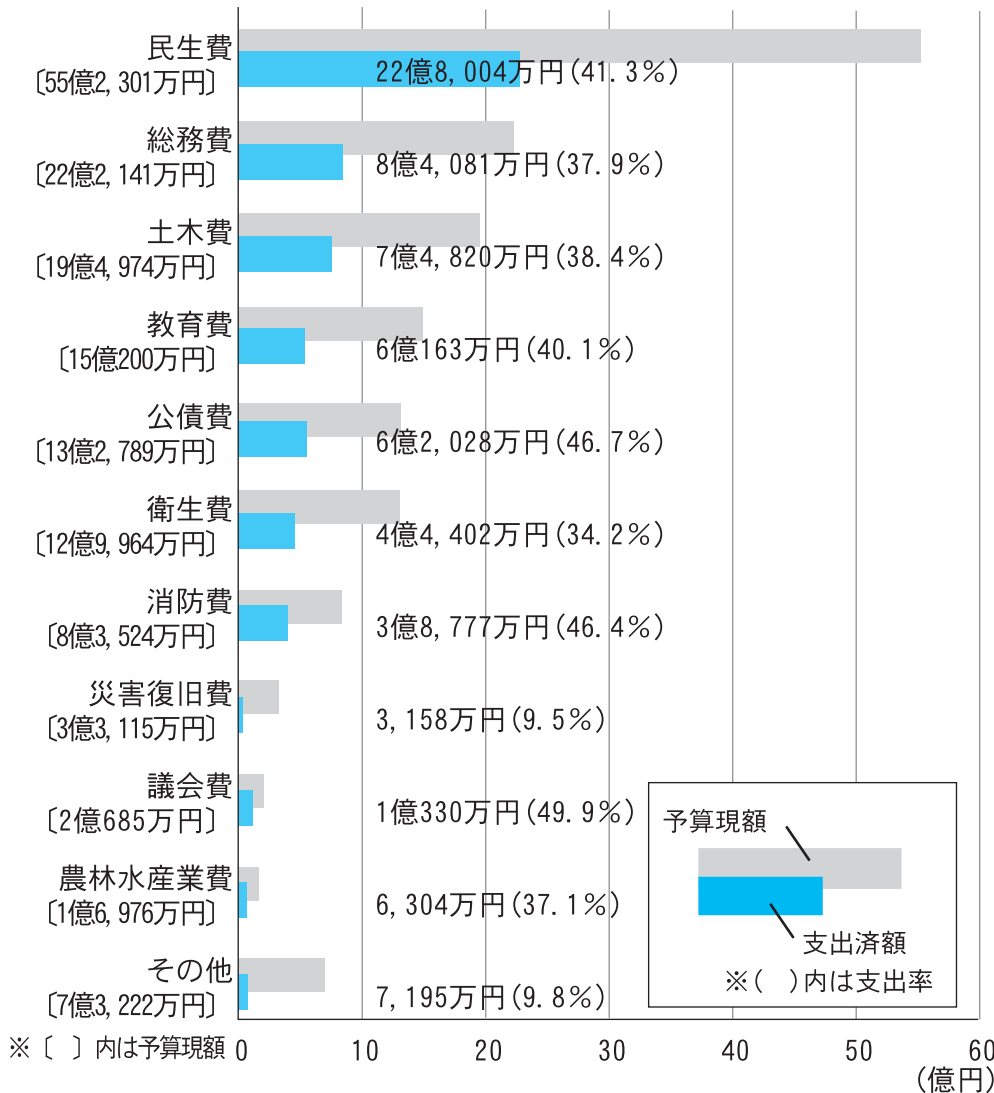
平成23年9月30日現在の一般会計の予算執行状況は、予算現額160億9,891万円に対し、収入については、収入済額80億5,986万円、収入率50.1%となっています。また、支出については、支出済額61億9,262万円、支出率38.5%となっています。

問合せ 財政課 ☎(43)1111内線252・FAX(43)3783

支出

支出済額 61億9,262万円(支出率38.5%)
市民一人に使われた市の予算 11万3,914円

市の人口 54,362人
平成23年9月30日現在



民生費／障がい者や老人福祉・保育所の運営などに使われるお金
総務費／全般的な管理事務で財務管理や戸籍・統計・徴税・選挙などに使われるお金
土木費／道路の維持補修や河川・公園などの整備に使われるお金
教育費／小・中学校・幼稚園の運営、生涯学習・スポーツ振興などに使われるお金
公債費／市が借り入れた借金の返済に使われるお金
衛生費／各種検診や予防接種、ごみ・し尿処理などに使われるお金
消防費／消防・救急・消防団の運営などに使われるお金
災害復旧費／災害により被害を受けた公共施設の復旧に使われるお金
議会費／市議会の運営に使われるお金
農林水産業費／農業の振興・育成などに使われるお金
その他／商工費・労働費など

▼企業会計（水道事業会計）

区 分	予算現額	収入率 支出率	説 明
収益的収入 (水道料金・分担金・受取利息など)	10億7,696万円	51.5%	水道水を供給することによって得られる収入など
収益的支出 (人件費・県水受水費・動力費・支払利息など)	10億5,086万円	26.6%	水道水を供給するために発生する費用など
資本的収入 (工事負担金・企業債(借入金)など)	3,937万円	3.4%	諸施設の整備(建設改良)のための収入
資本的支出 (建設改良費・企業債償還元金など)	4億5,832万円	15.6%	諸施設の整備(建設改良)のための支出

※資本的収入と資本的支出の差額については、企業内部に留保された資金(内部留保資金)により補てんされます。

企業会計とは、特別会計のうち、地方公営企業法の適用を受け、利用料金などでサービスを行う、企業的性格の強い会計のことです。市では水道事業会計を設置しています。

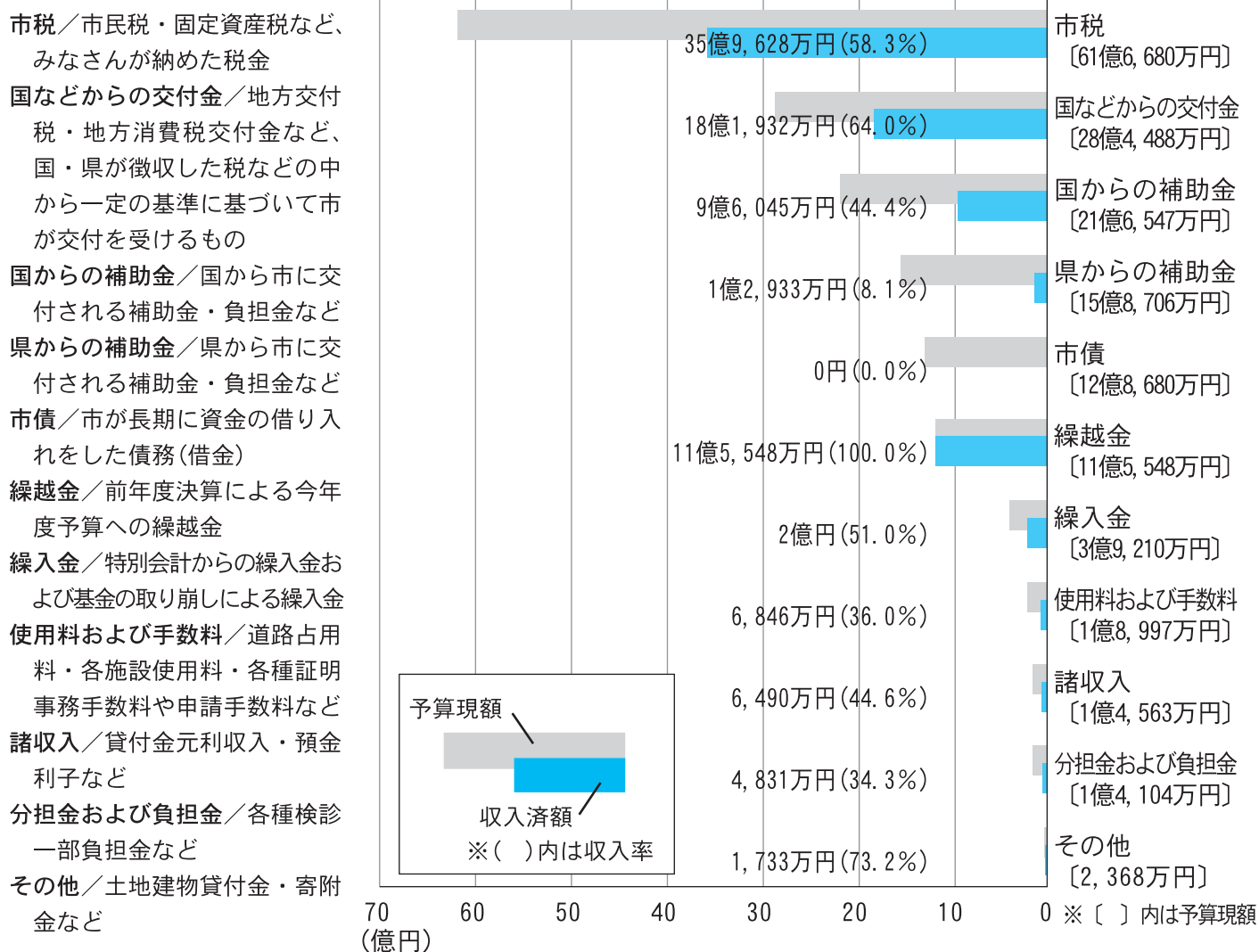
幸手市の家計簿

～平成23年度上半期の財政状況～

一般会計 - 予算現額 160億9,891万円 -

収入済額 80億5,986万円(収入率50.1%)
市民一人が負担した市税 6万6,154円

収入



特別会計

特別会計とは、特定の収入を特定の目的に使用する場合など、一般会計と経理を区分するために設置している会計のことです。

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険特別会計	66億5,687万円	33億5,299万円	50.4%	29億9,259万円	45.0%
後期高齢者医療特別会計	3億7,564万円	1億3,783万円	36.7%	1億1,657万円	31.0%
介護保険特別会計	28億1,961万円	10億520万円	35.7%	8億9,610万円	31.8%
農業集落排水事業特別会計	2,610万円	1,143万円	43.8%	999万円	38.3%
公共下水道事業特別会計	8億4,796万円	3億6,579万円	43.1%	2億7,724万円	32.7%